**第四回中央委員会総会への幹部会報告（レジメ）**

**幹部会委員長　志位和夫**

1. **総選挙の総括と教訓について**

**（１）総選挙の結果について**

**（２）どんな選挙だったか――〝政治対決の弁証法〟の角度からとらえる**

**・「野党共闘で政権交代を」――最初のチャレンジとして歴史的意義**

**・野党共闘と日本共産党が、支配勢力に攻め込み、追い詰めた選挙になった**

**・危機感にかられた支配勢力による激しい共闘攻撃、共産党攻撃が行われた**

**（３）市民と野党の共闘――重要な成果とともに、課題も明確になった**

**・市民と野党の共闘がかちとった重要な成果と日本共産党の貢献**

**・どのように共闘の発展をはかるか――前向きの解決がはかられるべき課題**

**・野党共闘の大道を前進させるために、今後も揺るがずに力をつくす**

**（４）日本共産党の結果――なぜ比例後退という残念な結果となったか**

**・沖縄１区――「オール沖縄」の底力を示した画期的な勝利**

**・政策的訴えは共感を広げた――気候危機打開とジェンダー平等について**

**・支配勢力の必死の攻撃に対して、それを上回る必死さで反撃する点で弱点があった**

**・早い段階、公示日までに、党躍進の力強い流れをつくりだすことに成功しなかった**

**・積極的支持者、党の自力――４年前の総選挙の教訓を生かしきれなかった**

**（５）教訓を学び、次は攻め落とすたたかいを**

**二、参議院選挙の勝利・躍進にむけて**

**（１）参議院選挙の目標――日本共産党の反転攻勢、政権交代の新たな足掛かりをつくる選挙に**

**・市民と野党の共闘をさらに発展させ、政権交代への足掛かりをつくる選挙に**

**・日本共産党の躍進――比例で「６５０万票、１０％以上」・５議席の絶対確保を**

**（２）草の根からの要求運動で岸田政権を包囲し、政権交代を国民多数の声に**

**・岸田政権と正面から対決し、新しい日本をつくるための新たなたたかいに全力を**

**・あらゆる分野で、草の根から要求運動を発展させ、岸田政権を包囲しよう**

**・たたかいの課題――選挙後の情勢の進展を踏まえて**

**《国民の苦難軽減という立党の原点に立って、命と暮らしを守る》**

**《「９条守れ、憲法生かせ」を掲げ、草の根からの国民的な大運動を》**

**《気候危機打開のための国民的な運動を起こそう》**

**《ジェンダー平等を求める運動と連帯を広げ、この課題を国政の中心課題に》**

**（３）参議院選挙勝利・躍進へ――３本柱の活動にただちにとりくもう**

**・３月末までを節に、参院選勝利・躍進の政治的・組織的とりくみの確かな前進を**

**《３月末までに「参院選躍進・第一次全国遊説」など政治的攻勢を》**

**《３月末までに「参院選躍進・第一次折り入って作戦」にとりくもう》**

**《「しんぶん赤旗」読者拡大で、毎月前進、６月中に前回参院選時回復・突破を》**

**・反共攻撃にかみあって積極的支持者を増やすとりくみを大戦略に**

**《攻撃の新しい特徴をつかみ、徹底的に打ち破る活動を、大戦略に位置づけて》**

**《「綱領を語り、日本の未来を語り合う集い」を空前の規模で》**

**《綱領学習にとりくみ、みんなが自分の言葉で綱領と理念、歴史を語れる党に》**

**・世代的継承のとりくみを中軸にすえ、党員拡大の独自追求を抜本的に強めよう**

**《党員拡大――世代的継承で確かな前進をはかりつつ、前回参院選時の回復・突破を》**

**《世代的継承①――民青同盟への援助を強め、党として広く若者に働きかける》**

**《世代的継承②――労働者のなかでの党づくりの２つの努力方向》**

**《世代的継承③――真ん中世代での党活動と党建設の前進を》**

**（４）中間地方選挙で反転攻勢に転じよう**

**・中間地方選挙で前進に転ずることは、参院選勝利・躍進にとっても絶対不可欠**

**・地方党組織と中央が一体になって、党建設と地方選挙を前進の好循環に**

**（５）党の潜在的力を総結集し、機関体制の抜本的強化をはかろう**

**三、党創立１００周年を参議院選挙の躍進で祝おう**